

Panasonic
i-PRO ネットワークカメラ対応レコーダー DG-NV200
V2.60 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V2.60

<機能追加>

- 以下の新カメラに対応した。
WV-SFN110/SFN130/SFV110/SFV130

<改善項目>

- 管理者名、パスワードの工場初期値を削除し、管理者登録画面を追加しました。
工場出荷状態から使用される場合は、最初に管理者登録画面にて管理者名とパスワードを登録してください。

Ver V2.50

<機能追加>

- みえますねっとの変更に対応した。
- IE11 への対応(4画で黒画になってしまう件)を行なった。

Ver V2.40

<機能追加>

- WV-SPW310/SPW611J/SPW611LJ/BB-SC364/BB-SC382/BB-SC384B/BB-SW374/WV-SC387/SW397J/SW397AJ/SFN531/SFV531 に対応した。
- 未対応の新カメラを検出するための品番「i-PRO (Unknown)」を追加した。

<改善項目>

- スケジュール録画の録画設定を“常時”に設定しているカメラが1台であると、推定録画日数が正しく表示されない件の改善を図った。

Ver V2.30

<機能追加>

- WV-SFN310J/SFN311/SFV311/SFV631LT/SPN310V/SPN311/SPN531/SPW631LJ/SPW631LTJ に対応した。
- NDViewer にて魚眼補正のズームでレンズの縁まで表示できるように改善を行った。
- コピー中はオートログアウトを行なわないように改善を行なった。
- S2 カメラシリーズ (SFV631L、SFV611L、SFN631L、SFN611L、SPN631、SPN611、SFV631LT) のパリアフォーカルズーム制御をボタン長押し操作でスムーズにズーム制御できるように改善した。
- カメラのライセンスを登録しても、顔照合アラーム詳細設定画面(ビジネスインテリジェンス画面)にある「カメラ1 のライセンス登録状況」の表示が『登録済み』にならない件の修正を行なった。
- FTP 同時接続ユーザー数を 1 から 2 に拡張を図った。

<改善項目>

- 17 台以上のカメラをらくらくスタートで登録する時に、全方位カメラが 17 台以降に登録される場合、全方位カメラのみ「IP アドレス変更中」から「画像表示中」に移行しない件に対して修正を行なった。
- ブラウザと本体で推定録画日数の表示を行った場合、S2 カメラシリーズ (SFV631L、SFV611L、SFN631L、SFN611L、SPN631、SPN611、SFV631LT) の MJPEG の 推定録画日数の表示がブラウザと本体で異なる件の修正を行なった。

Ver V2.21

<機能追加>

- S2 カメラ(WV-SFN631L/SFN611L、SFV631L/SFV611L)を接続している時に、リフレッシュレートの周期で映像がカクツいていた現象の改善を図った。

<改善項目>

- ブラウザでカメラを登録する時に、一部のカメラ(BB-SP104W および WV(DG)-SF438)が登録できない(IP アドレスを自動付与する設定で登録した場合)件について、カメラ再起動待ち時間を調整し、正しく登録できるように修正を行なった。
- SD カード内の録画リストを表示し、次ページ押下すると検索結果が 0 件表示となる件について修正を行なった。(開始時刻が同一で、終了時刻が異なる録画データが複数ある場合に発生)

Ver V2.20

<機能追加>

- WJ-NVE20JW、WJ-NVE21JW、WJ-NVF20JW に適用した。
- ntpd 脆弱性に対する対応を行った。
- WV-SFV631L、WV-SFV611L、WV-SFN631L、WV-SFN611L への対応を行った。
- BB-SP104W に対応した。
- 応答の遅い HDD を検出した時に、警告または切り離す処理を追加した。
- 4 画再生中の画面切換の高速化を図った。
- HDD 跨ぎ直後に録画日時情報が正しく取得できない件について改善を図った。
- 30 秒周期で映像がカクついていた現象を改善した。
- 全方位カメラの 2 モニターモードのうち「魚眼+4PTZ」モードを選択可能にした。
- 全方位カメラの「4PTZ」、「魚眼+4PTZ」モード時にカメラ操作を可能にした。
- 従来であれば、“システム再起動(CPU)”のログを残して自己復旧していたような高負荷条件(カメラ多数、アラーム頻発、高レート録画など)における耐性強化を図った。

<改善項目>

- HDMI モニター画像が以下の発生条件にてフリーズする件に対して修正を行なった。
 - レコーダー設定条件
 - ①録画設定にて 16:9 のカメラ2台を検出・登録している場合。 QVGA(320×180)、HVGAW(640×360)、HD(1280×720)
 - ②録画設定にて 4:3 のカメラ2台を検出・登録している場合。 QVGA(320×240)、VGA(640×480)、SVGA(800×600)
 - ③「ライブ中」表示の場合。
 - ユーザー操作条件
 - 以下の操作パターンのいずれかの場合。
 - ①パターン1: ライブ 16 画面表示からライブ4画表示への切替操作を行なった場合。
 - ②パターン2: ライブ 16 画面表示から設定画面に入り、設定終了後 4 画表示に戻る操作を行なった場合。

Ver V2.12

<改善項目>

- 閲覧不可のカメラを表示しようとした場合に以下のような現象が発生する件について改善を図った。
 - (1)操作レスポンスが悪くなる。
 - (2)前面パネルの十字カーソルボタンが効かなくなる。
 - (3)ブラウザ(IE)が固まってしまう。
 - (4)(1)から(3)の後にリポートする場合がある。
- ブラウザまたは ASM シリーズを使用して、通信を切断することなく連続して数ヶ月運用を行っているとリポートしてしまう件の改善を図った。

Ver V2.10

<機能追加>

- ビジネスインテリジェンス拡張キット(DG-NVF20、DG-NVF20L)を登録することにより顔照合機能や統計処理機能を使用できるよう変更した。
- 2 台の HDD に同じ画像・音声を録画する「デュアルモード」を追加した。
- 次の新カメラに対応した。(Full HD PTZ(SC588、SW598)、コンパクト PTZ(SF138、SW158))
- 以下のカメラの i-VMD アラームに関するアラーム履歴を追加した。
[1]カメラアラーム(侵入検知) [2]カメラアラーム(滞留検知) [3]カメラアラーム(方向検知) [4]カメラアラーム(妨害検知)
- NDViewer に全方位カメラの魚眼映像を補正して表示する機能を追加した。※補正機能を使用するためには以下の事前準備が必要です。
 1. 以下の URL のサイトから画像補正用ライブラリーの圧縮ファイルをダウンロードする
<http://panasonic.biz/security/support/info.html>
 2. ダウンロードしたファイルを解凍する
画像補正用ライブラリー「ImageCorrection.dll」が展開されます。
 3. 画像補正用ライブラリーを以下のいずれかのディレクトリーに移動する
●使用する ND ビューワー「ND_Viewer.exe」があるフォルダー内の「bin」フォルダー
●「System32」フォルダー
- 次の項目を本機からカメラに設定できるようにした。(配信モード(フレームレート指定・アドバンスド可変ビットレート))
- カメラの機能拡張ソフトウェアの解除キー番号を本機からカメラに登録できるようにした。
- ライブ専用モニターのシーケンス表示間隔に「3秒」を追加した。
- SD/DVD コピー時にファイル数制限を越えたらその旨の警告を出すように改善した。
- DG-NVF20L に対応した。
- 以下の設定メニューの改善を行った。
 1. 「カメラ設定」の「動作検知アラーム」のメニュー画面上に、動作検知エリアが全エリアに設定される旨の注意文を追加した。
 2. 「カメラ設定」の「1 クライアントあたりのビットレート」のメニュー画面上に、この設定を変更すると推定録画日数通りに録画できなくなる旨の注意文を記載した。
 3. 「カメラ登録」の「カメラ検出」で検出したカメラに対し、IPアドレスを自動付与しないようチェックボックスのデフォルトをチェック無しに変更した。

<改善項目>

- IE9/IE10 を用いて、ライブ画を約20回切り替え続けた場合にカメラ映像が表示されなくなったり、ブラウザ(IE)が固まったりする件の改善を図った。
- IE10 を用いて、カメラ操作の PT パッド部の操作を行なった場合、カメラ操作の PT パッド部が一方方向にしか操作できない件の改善を図った。
- 200 秒以上の間隔でイベント録画のみを繰り返すような運用を行っている場合に VMD サーチがヒットしない件の改善を図った。
- 顔照合の誤報が多くなった件の改善を図った。(V1.40 以前から顔照合機能を使用しており、V1.50 以降にバージョンアップを行った場合に誤報が多くなる。)

Ver V2.00

<機能追加>

- 全方位カメラ DG-SF438、DG-SW458、DG-SW458M およびエンコーダー DG-GXE100 に対応した。
※ご注意:全方位カメラ使用上の様々な注意事項があります。詳細は CD に同梱されている readme.txt を参照ください。
- ライセンスの追加により、最大 24 台まで対応可能とした。
※ご注意:ライセンスを登録することにより変更となる機能・性能があります。詳細はマニュアルページの「新機能について(ソフトウェア V2.00)」を参照ください。
- NTP サーバーアドレスを2つ登録可能とした。詳細はマニュアルページの「新機能について(ソフトウェア V2.00)」を参照ください。
- 被写体がエリア内で滞留したときに複数人としてカウントすることが無いよう改善を図った。※DG-NVF20 使用時
- 以下の PC レスカメラ設定機能を追加した。
 - ①全方位カメラの初期位置設定を NV200 の GUI で設定可能とした。
 - ②動作検知アラーム感度の設定メニューを追加した。
詳細はマニュアルページの「新機能について(ソフトウェア V2.00)」を参照ください。
- H.264 映像を滑らかに表示するよう ND ビューワーの描画性能改善を図った。
- 「カメラをマウスで操作する」のチェック OFF/ON およびデジタルズーム中の表示位置移動(画面上クリック)を操作権限に関係なく(カメラ操作権の無いユーザーでも)行なえるように修正した。

<改善項目>

- アラーム履歴から再生した場合、高速再生後、等倍に戻すとアラーム発生時の最初(プレ映像の冒頭)に戻ってしまい、任意の位置からの等倍再生が行えない件について以下のように改善を行った。
高速再生中の場合:「再生」ボタン押下で等倍再生とする。
等倍再生中の場合:「再生」ボタン押下で選択中の履歴の先頭から再生を開始する。
- 再生映像がスキップしたり、停止したりする件の改善を図った。

Ver V1.50

<機能追加>

- アラーム発生時に、該当カメラをメインモニターに全画面で 1 画面表示する設定を追加した。
- DG-SF539 に対応した。
- 以下の機能をカメラ設定パネルに追加した。(PC レスにて設定を可能とした)
「ズーム・フォーカス調整」「暗部補正」「逆光補正」「オートスローシャッター」「簡易白黒切替」
- 多画面ライブ表示から 1 画面ライブ表示への切替速度の短縮を図った。
- 顔照合機能の照合ポイント数を増やし、年齢・性別判定の精度向上を図った。

<改善項目>

- ブラウザにて多画面の対角線上に位置するカメラの表示を入れ替えた場合に、本体モニターの右上パネルの情報が更新されない件の改善を行った。
- 登録済みのカメラをらくらくスタートで再度新規検出させ IP アドレスを変更した時に、変更が行えずに接続エラーとなる件の改善を行った。
- ビューワー権限でログイン中に、オペレーター権限でログインしなおしても、カメラの表示権限がビューワー権限のままになる件の改善を行った。

Ver V1.41

<改善項目>

- 顔照合機能にて、顔照合結果の「登録顔画像」と「顔画像名称(検出人物名)」が一致しない場合がある件について改善を行った。

Ver V1.40

<機能追加>

- みえますねっと PRO に対応した。(DDNS 設定を「Off/みえますねっと PRO/ダイナミック DNS Update」に変更した)
- ND_Viewer において SVGA(800x600)の Dot by dot 表示と JPEG 保存に対応した。
- PS-API 用の機能を追加し、ストリーム ID 管理に対応した。
- メンテナンス機能の強化を図った。
- Full-HD/15ips に設定しているカメラをライブ専用モニターに表示すると被写体によって画面下部にノイズが発生する件の改善を行った。

ダウンロードファイルについて

nv200_260J.zip は DG-NV200 のファームウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。

※i-PRO システム設定ツールファイル内にある「取扱説明書」をご参照のうえ、バージョンアップを行ってください。